

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月16日

計画の名称	安全・安心な暮らしを支える“富士”のみちづくり（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	富士市												
計画の目標	安全で安心した豊かな生活を送れる社会の実現を目指し、交通安全施設等の整備、災害時の通行空間の確保及び道路施設の長寿命化を推進する。 ・歩行者、自転車と自動車が分離される道路整備を推進することにより、常時、災害時ともに安全な通行が可能な道路空間の確保を目指す。 ・舗装の劣化が著しい箇所を修繕することにより、安全・安心・快適な道路空間の確保と長寿命化を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,444	A	3,444	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R10末
1	歩道と車道を分離（簡易整備を含む）することにより、安全に通行できる道路延長の割合を60%から75%に向上させる。 ・改善が必要な道路延長のうち、歩道整備（簡易整備を含む）により安全に通行できる道路延長の割合を算出する。 利用者の安心度（%）＝（安全通行可能な道路延長／改善が必要な道路延長）×100	60%	%	75%
2	自動車が安全に通行できる路面の健全度を42%から54%に向上させる。（※幹線道路における望ましい路面性状値（MCI＝5.1以上）から指標を計測） ・計画路線における健全な路面性状値（MCI＝5.1以上）の割合を算出する。 路面の健全度（%）＝Σ（対象路線MCI＝5.1以上の延長）／（計画路線の総延長）×100	42%	%	54%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	富士市	直接	富士市	S街路	改築	（都）富士駅南口田子浦線	交通安全 L＝290m	富士市	■	■	■	■	■	568		－
	A01-002	街路	一般	富士市	直接	富士市	S街路	改築	（都）五味島岩本線（四ツ家工区）	交通安全 L＝420m	富士市	■	■	■	■	■	1,080		－
	A01-003	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村道	修繕	（1）田子浦鷹岡線（柚木）	舗装補修 L＝0.2km	富士市	■					79		－
	A01-004	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村道	修繕	（1）左富士臨港線	舗装補修 L＝0.7km	富士市	■	■	■	■	■	130		－
A01-005	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村道	修繕	（1）厚原込野16号線	舗装補修 L＝1.0km	富士市	■	■	■	■	■	165		－	
A01-006	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村道	修繕	（1）富士鷹岡線（松本）	舗装補修 L＝0.5km	富士市	■	■	■	■	■	105		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	交安	（他）今泉踊場2号線ほか	歩行空間 L＝1.0km	富士市	■	■	■	■	■	250		－
	A01-008	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	修繕	（１）吉原沼津線ほか（ 芙蓉橋ほか）	橋梁耐震補強 N＝6橋	富士市	■	■	■	■	■	600		－
	A01-009	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	交安	（他）柚木道下2号線	歩道整備 L＝100m	富士市		■	■			45		－
	A01-010	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	修繕	（２）富士岡中里線	舗装補修 L＝0.9km	富士市	■	■	■	■	■	127		－
A01-011	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	修繕	（１）吉原沼津線（浮島 ）	舗装補修 L＝0.8km	富士市	■	■	■	■	■	100		－	
A01-012	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	修繕	（１）臨港富士線（青葉 町）	舗装補修 L＝0.7km	富士市		■	■	■	■	170		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	富士市	直接	富士市	市町村 道	修繕	（２）富士見台富士岡線	舗装補修 L＝0.2km	富士市					■	25	—	
											小計						3,444		
											合計						3,444		

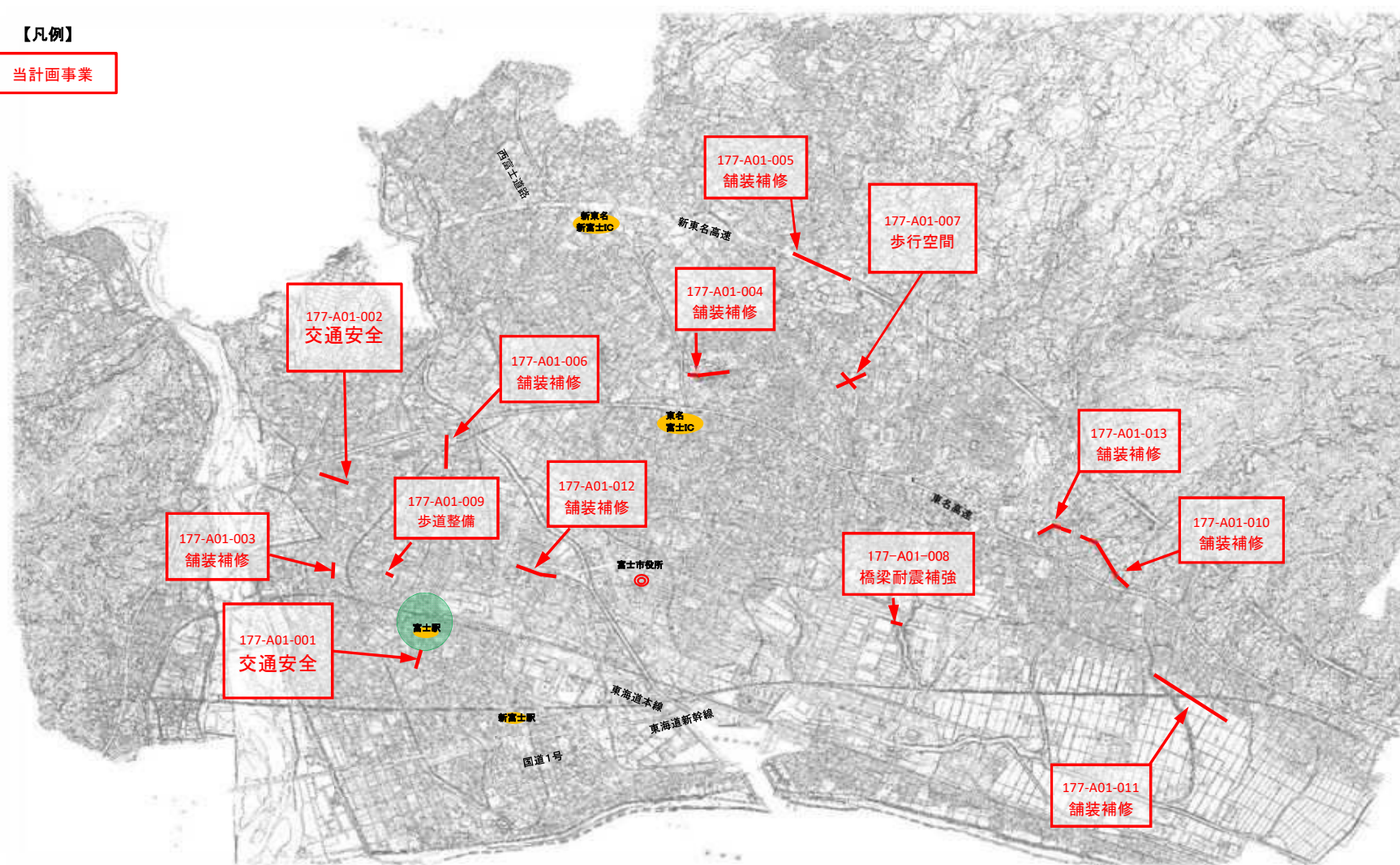
社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

参考図面

計画の名称	安全・安心な暮らしを支える“富士”のみちづくり（防災・安全）		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5箇年）	交付団体	富士市

【凡例】

当計画事業



事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心な暮らしを支える“富士”のみちづくり（防災・安全）

[illegible]

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	111				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	111				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	95				
翌年度繰越額 (f)	16				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					